

### オブジェクト別搭載プロパティ申告書

本申告書は「【C22】プロパティ値の範囲処理仕様」および「【C23】機器オブジェクトクラス別処理仕様」、  
「【C24】プロファイルオブジェクトスーパークラス処理仕様」、「【C24】ノードプロファイルクラス処理仕様」のエビデンスである。  
ユーザ定義オブジェクトについては、少なくとも機器スーパークラスから継承しているプロパティについて、搭載プロパティ申告書への記載は必須である。  
また、SetI, SetC, Get, INF\_REQ欄については、受信して処理する機能がある場合に○を付ける。INFC, INF, 状態時アナウンス欄については、送信する機能がある場合に○を付ける。  
ここで、INF欄は、  
・状態時アナウンスに○がある場合は、(条件によっては送信しない場合でも)必ず○を付ける。  
・自発的にINFを送信する場合にも○を付ける。  
・INF\_REQへの応答INFしか送信しない場合は○を付けない。

注)「EPCコード」欄記載の数字はHEX。0x##の##部分のみの記載で可。

クラス名 **来客センサ**      オブジェクトコード **0x000801**

プロパティ名称	EPC コード	搭載値域	サイズ (Byte)	アクセス ルール	サービス搭載状況 (搭載分に○記載)						状態時 アナウンス	備考	
					SetI	SetC	Get	INF_REQ	INFC	INF			
動作状態	80			Get			○	○			○	○	本プロパティは起動後に変化がない
設置場所	81			Set/Get	○	○	○	○			○	○	
規格Version情報	82			Get			○	○					
識別番号	83			Get			○	○					
メーカー異常コード	86			Get			○	○					
異常発生状態	88			Get			○	○			○	○	
異常内容	89			Get			○	○					
メーカーコード	8A			Get			○	○					
事業場コード	8B			Get			○	○					
商品コード	8C			Get			○	○					
製造番号	8D			Get			○	○					
製造年月日	8E			Get			○	○					
遠隔操作設定	93			Set/Get	○	○	○	○					
現在時刻設定	97			Get			○	○					
現在年月日設定	98			Get			○	○					
状態アナウンスプロパティマップ	9D			Get			○	○					
Setプロパティマップ	9E			Get			○	○					
Getプロパティマップ	9F			Get			○	○					
来客検知状態	B1			Get			○	○			○	○	

